

創立30年の行動する業者団体

# 坂戸民商ニュース

みんなで相談・みんなで解決



仲間の団結で営業を守ろう

コロナかな？ と思ったら

## 埼玉県指定 診療・検査医療機関へ

埼玉県指定 医療・検査医療機関検索システムで検索  
診療・検査医療機関の連絡先が分からぬ場合、下記まで  
埼玉県受診・相談センター

電話048-762-8026 FAX048-816-5801

月曜日～土曜日 午前9時～午後5時30分

県民サポートセンター

電話0570-783-770 24時間・土日祝日も受付

新型コロナウィルス対策として、政府は東京、埼玉、千葉、神奈川の関東圏での緊急事態宣言を再延長すると報じられています。無症状者にもPCR検査を拡大して国民の不安を取り除くこと、感染者が自宅待機でなく治療のできる病院へ入院できる体制を整えることこそ感染対策ではないでしょうか。

感染対策の責任は、政府にあります。自粛を求めるだけでは感染対策になりません。検査の拡大、クラスター対策のための学校、老人施設などへの集中検査を国に求めましょう。

収まりを見せない新型コロナウィルスに対し、これまでにも増して①密をさける ②マスクの着用 ③手洗い・消毒をこまめにして感染に気を付け商売頑張りましょう。

事務所の感染対策とお願い

個別相談は、完全予約制にします。

身近にも感染者や濃厚接触者が増えています。事務所での感染防止対策を強めるため会員の皆様には次のことをお願い致します。

①事務所への入室はマスク着用 ②受付名簿への氏名記入と消毒 ③埼玉県LINEコロナシステムのチェック ④会費の支払い、決算の資料の提出などを除いて、申告や協力金等の個別相談は予約をお願いします

(連絡なしの来訪での相談はお断りすることがあります)

春の運動特別会費納入のお知らせ

例年お願いをしている春の運動の特別会費(第36回定期総会で決定一会員ひとり5,000円)は2月分と3月分の会費にそれぞれ2,500円上乗せして請求しますのでご協力のほどよろしくお願い致します。 坂戸民商会计 横又俊雄

3.13重税反対川越行動

重税反対統一行動は予定通り3月12日(金)に行います  
(別紙 チラシ参照)

〒350-0214埼玉県坂戸市千代田4-14-4中小企業会館2階

# 坂戸民主商工会

TEL 049-284-1177 FAX 049-284-1942

IP電話 050-3802-9800

<http://www.support.or.jp/sakado/> email :info@support.or.jp

2021年(令和3年) 3月号 発行日 2021.03.06 <部内資料>

## 緊急事態宣言3月21日まで延長ー出口の見えないコロナ対策

再び持続化給付金の創設・国民への直接支援給付を・消費税は5%に戻せ

### 令和2年度分の確定申告の注意点

確定申告相談会が始まっています。予約ハガキを出された方は事務所から変更の依頼がない限り希望日において下さい。また下記の点を再確認して下さい。  
収入の部において \*持続化給付金、家賃支援金、市町村からの協力金等をもらった方は忘れず雑収入にいれて下さい。



感染対策をしてお待ちしています

### 埼玉県感染防止対策協力金について

第4期分 (1月12日～2月7日分)について

申請は2月8日～3月26日(金)までです。

第5期分 (2月8日～3月7日分)について

申請は3月8日からです。

第6期分 (3月7日～3月21日分)について

申請は3月21日以降になります

\*協力金申請書・時短営業用店頭ポスターは民商にあります。

### 緊急事態宣言の影響緩和にかかる一次支援金

緊急事態宣言の延長に伴い、飲食店の取引業者など売り上げが減った事業者に支給する個人30万・法人60万円の一時金について3月8日から申請の受付を開始～5月31日まで。

### 労働保険年度切替

労働保険の算定は毎年4月～3月です。事務組合に新たに加入する方、あるいは他へ移る方共に届出は3月25日迄となります(継続される方は特に届出は要りません)

### 3.11 東日本大震災を忘れない、そして今

3月11日(木)は東日本大震災から10年、テレビは復興の様子を各地から伝える予定であります。この日全国で「重税反対統一行動」も行われていました。この震災では多くの中小業者や職人も犠牲になり、福島県が震災と原発事故に伴う避難による関連死と認定した死者数は2020年9月30日現在、2,313人となり、前年同期の2,277人より36人増えた。10年目を迎えた今も、避難などに伴う心労が被災者を苦しめている現状が浮かび上がると伝えています。原発撤去は遅々としてすすまない。

「自助・共助・公助」を真っ先に掲げる菅政権のコロナ対策での「営業支援」や「生活支援」は欧州との大きな違いが浮き彫りになっている。また、報道される一部大企業と官僚、政治家の癒着構造は収まりがつかない。

桜の開花も間近いが、今年中には、総選挙がある。本当の国民主権を取り戻す機会にしたいものです。今年は無理でも、来年は国民優先の政治の開花の中で、「桜を見る会」を各地で行いたいものです。



いち早い情報はここから

令和3年度 過去にない危機の中  
民商ニュース <http://www.support.or.jp/sakado/>

Line: ID/SakadoMinsyo